

のってこバス利用の お願いについて



宮崎学区総代会
岡崎市

1 皆さんの日常生活を支える「のってこバス」

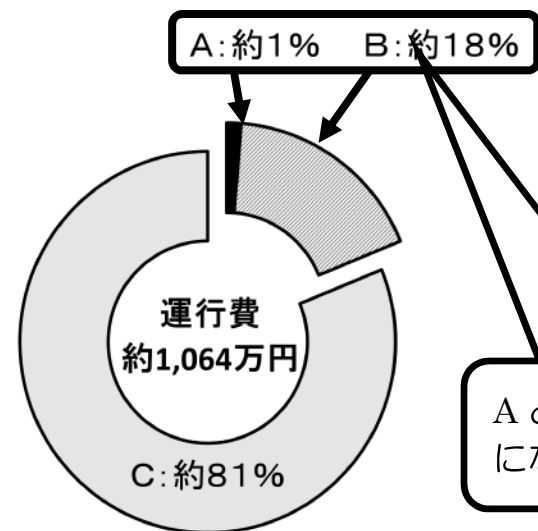
のってこバスは平成21年度から運行し、今年の12月で7年目を迎えます。通院や買い物の目的等で利用されており、皆さんの日常生活の足としてなくてはならない存在です。平成29年9月まで現行の運行が決まっていますが、10月以降は未定ですので、今後、皆さんのご意見をまとめて市と協議し、のってこバスのあり方を決めていきます。

2 運行継続の一つの目安について

のってこバスは市の支出によって運行しています。のってこバス導入時に運行継続の一つの目安として「収支率25%を満たすこと」を市は提示しています。

収支率は運行費に占める運賃収入等(国からの補助金も含む)の割合のことです。宮崎学区総代会は導入時より目標数値の達成に向け利用促進に取り組んできましたが、平成26年度の収支率は約19%であり、残念ながら25%には届きませんでした。

平成26年度ののってこバス運行費の内訳



- A: 運賃収入等(円)
- ▣ B: 国からの補助金額(円)
- C: 市支出金額(円)

しかし、さらに皆さんが1年間に1回だけ往復利用すれば達成できる計算です。

国からの補助金額は毎年変わりますので必ずしも1年間に1回往復利用すれば問題ないというわけではありませんが、少しでも利用を増やしていきたいと宮崎学区総代会は考えています。

AとBを足すと約19%になります。

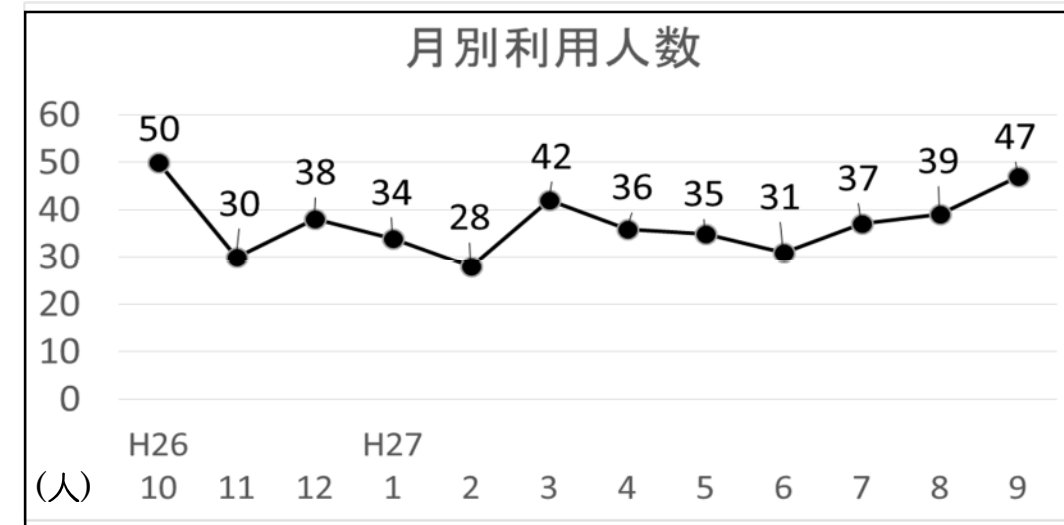
(資料：岡崎市)

=ウラに続きます=

3 利用状況について

(1) 月別利用人数

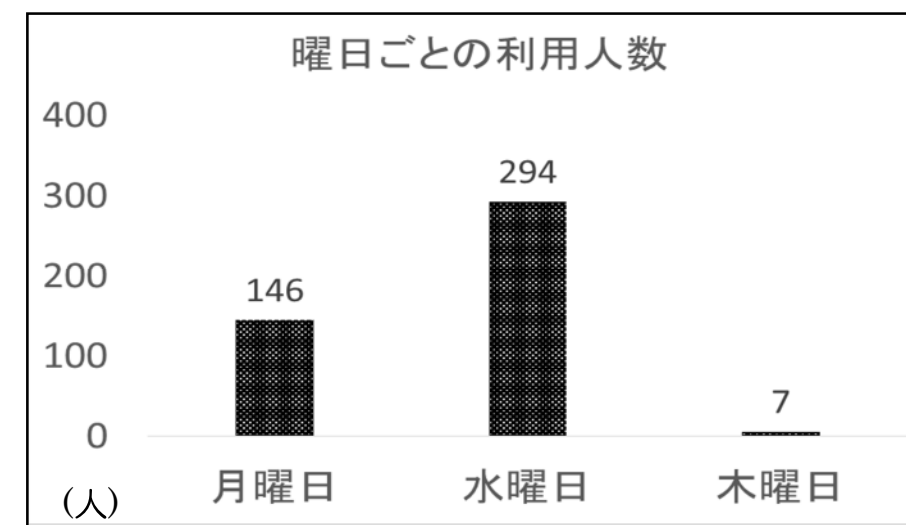
平成26年10月には利用状況に合わせたダイヤ改正等の大きな見直しを行いました。利用人数はほぼ横ばいを推移しています。また、平成26年10月～平成27年9月までの利用人数は447人でした。



(資料：岡崎市)

(2) 曜日ごとの利用人数(平成26年10月～平成27年9月)

木曜日の利用が他の曜日と比べてほとんどありません。平成26年10月に5人利用し平成27年9月に2人利用していますが、他の月の利用は0人でした。



(資料：岡崎市)

◎今後も「のってこバス」を活用し、生活の足として守り育てていきましょう!

◎さらに、額田支所方面に行く際は名鉄バスくらがり線もぜひ利用してください